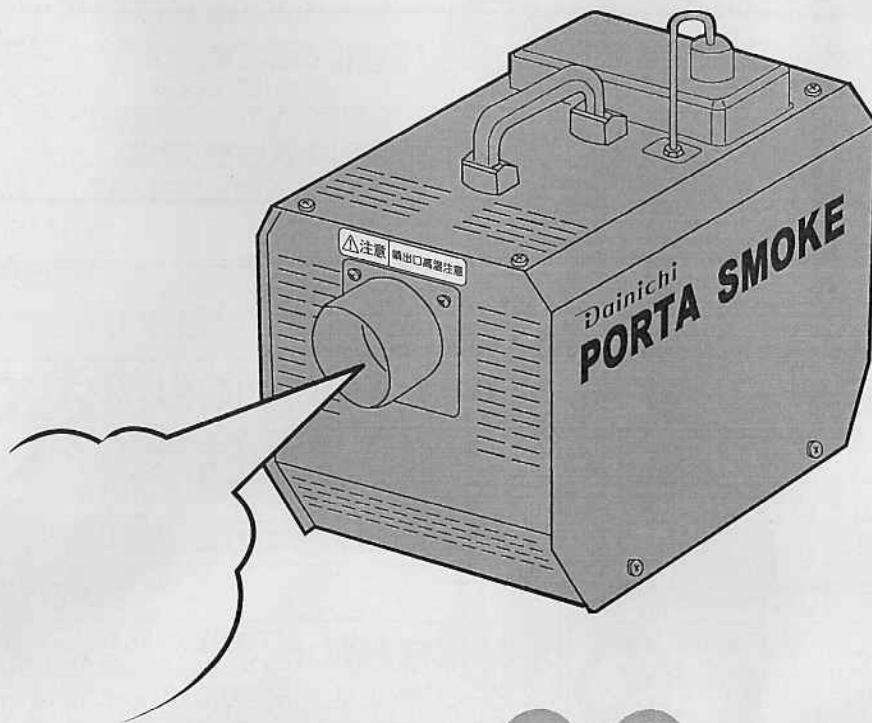


Dainichi

PORTA SMOKE

取扱説明書 PS-2006

<保証書別添付>



目次

ご使用前

安全のために必ずお守りください.....	1
各部のなまえ.....	3
使用前の準備.....	5

使用方法

運転を開始するとき.....	7
発煙量を調節するとき.....	7
運転を停止するとき.....	7

点検・その他

故障・異常の見分けかたと処置のしかた.....	8
保管(長期間使用しないとき).....	8
廃棄のしかた.....	9
仕様.....	9
部品のご注文のしかた.....	10
保証とアフターサービス.....	10

この製品は日本国内専用ですので、日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでも取り出せる場所に、保証書と共に大切に保管してください。

保証書は、「お買い上げ日、製造番号、販売店名」などの記入をお確かめください。

安全のために必ずお守りください

お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

！注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

本文中のマークは、次の意味を表します。



このマークは、してはいけない「禁止」を表しています。



このマークは、必ず実行していただく「指示」を表しています。

！注意(CAUTION)

乱暴に取り扱わない

強い衝撃を与えると、機器が損傷したり、液漏れによる故障や感電の原因になります。



水のかかる場所で使用しない

水をかけたり、雨や水などかかる場所では使用しないでください。感電や故障の原因になります。



火気・熱源近接禁止

火気・熱源の近くではスモークを噴出しないでください。



高温部接触禁止

スモーク噴出口と噴出直後のスモークは高温になりますので手など触れないでください。やけどのおそれがあります。



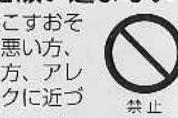
スモークを直接人にあてない

人や物にスモークを直接あてることはしないでください。やけどやシミを付けたりするおそれがあります。



高い濃度のスモークを吸い込まない

吐き気・頭痛・めまいを起こすことがあります。特に体調の悪い方、何らかの疾患をもっている方、アレルギー体質の方は、スモークに近づかないでください。



スモーク液を飲まない・飲ませない

吐き気・頭痛・めまいを起こすことがあります。スモーク液を飲み込んだときは、速やかに吐き出し、医師の診断を受けてください。



！注意(CAUTION)

スモークを多量に吸い込まない

スモークを多量に吸い込んで気分が悪くなったり、新鮮な空気の場所に移動し、医師の診断を受けてください。



禁止

異常・故障時使用禁止

スモーク液が漏れるなど異常や故障と思われるときは使用せず処置を行なってください。思わぬ事故の原因になります。



禁止

スモーク液取り扱いの注意

液が目に入らないよう保護めがねを使用などしてください。目に入ると炎症を起こすことがあります。また、取り扱うときは、保護手袋を使用するなど、液が直接皮膚に付かないようにしてください。肌あれのおそれがあります。



電源コードを傷めない

電源コードに無理な力を加えたり、重い物をのせたりしないでください。また、束ねたまま使用しないでください。電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。火災や感電の原因になります。



禁止

交流100V以外での使用やタコ足配線をしない

タコ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因になります。



禁止

改造・分解禁止

改造・分解して使用しないでください。また、お客様自身による修理はしないでください。機器の安全性を損なうため、思わぬ事故の原因になります。



分解禁止

液漏れ確認

液漏れなどないか確かめてください。周辺の機器や設備などへ影響しないように受皿などを設置して使用してください。機器からの液漏れなどが発生すると周囲をぬらすおそれがあります。



必ず行う

発電機での使用注意

電源に発電機を使用するときは、家庭用電源(100V)と同レベルの電源供給ができる機器を使用してください。(詳しくは、発電機メーカーに確認してください)機器が正常に作動せず、故障の原因になります。



必ず行う

お願い(NOTICE)

イベントなどでご使用のとき

体調の悪い方、何らかの疾患をもっている方、アレルギー体質のお客様がスモークに近づかないよう周知させてください。アレルギー症状などを引き起こすおそれがあります。

万一のときの応急処置

◆ポータースモーク専用液

- 液が目に入ったときは、清浄な水で15分間洗浄し、医師の診断を受けてください。
- 液を飲み込んだときは、速やかに吐き出し、医師の診断を受けてください。
- 液が皮膚に付いたときは、多量の水で洗い流してください。

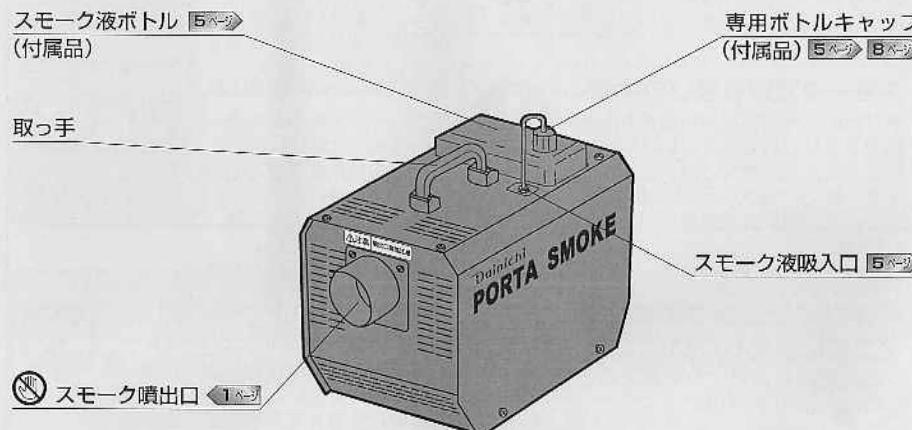
◆スモーク

- スモークを吸入して気分が悪くなったり、新鮮な空気の場所に移動し、毛布などで保温し安静に保ち、医師の診断を受けてください。

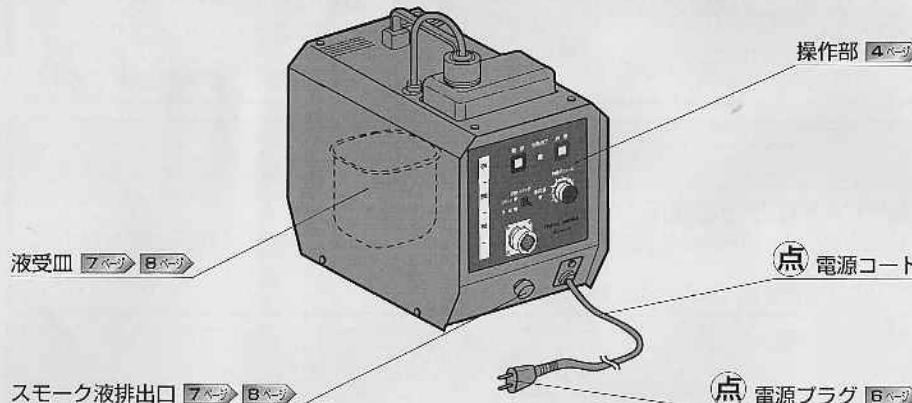
各部のなまえ

外観図

前面



背面

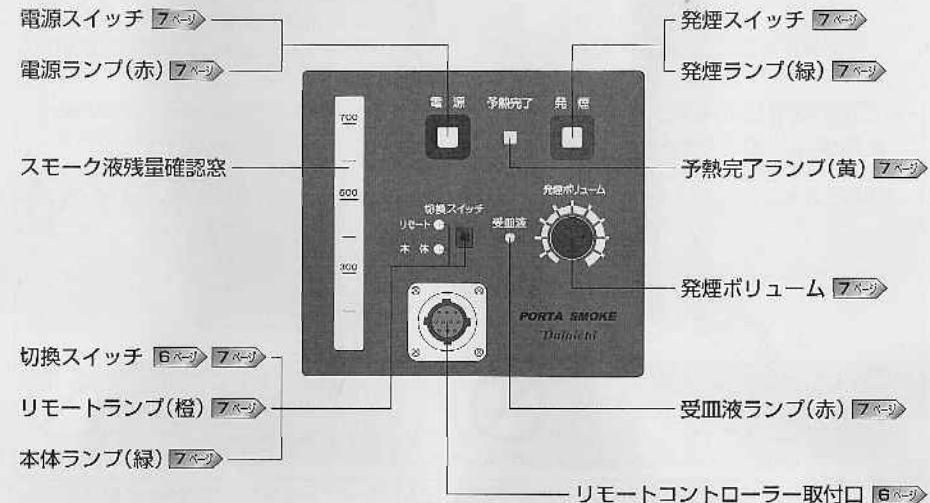


運転中高温になる部分(ご注意ください)

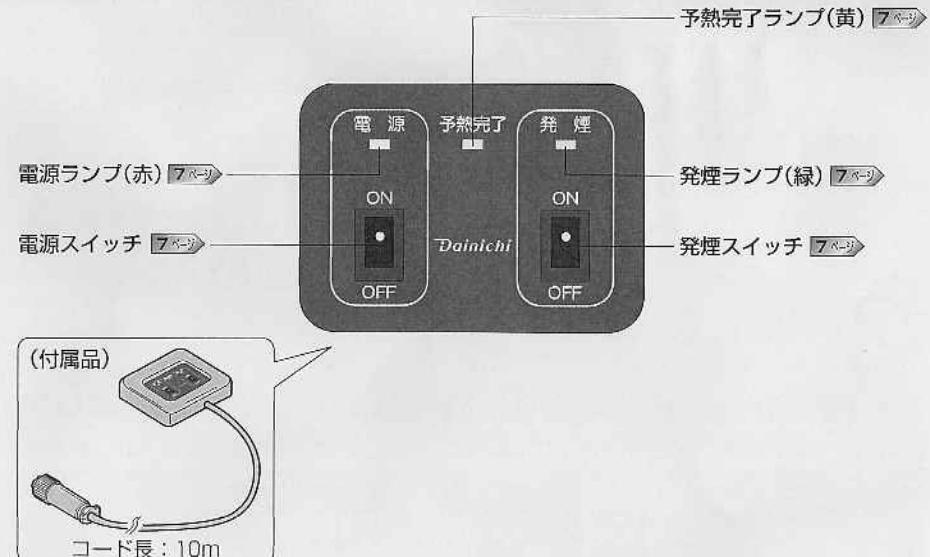
点検・手入れが必要な部分

操作部

本体



リモートコントローラー



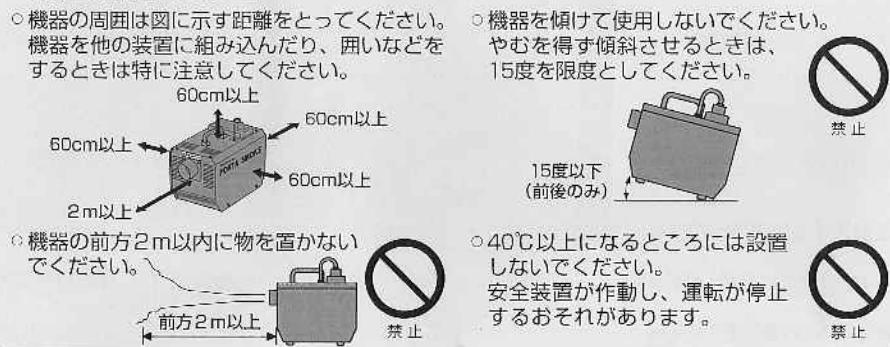
使用前の準備

本機器を特殊な用途で使用するときは、あらかじめ弊社にご相談ください。

1 水平な場所に設置する

- 機器は周囲に物が置かれていない水平で丈夫な床面に設置してください。
- オペレータが機器とランプを見ることのできる場所に設置してください。
- 専用ボトルキャップの送液チューブの接続が不十分な場合などに液漏れが発生するおそれがありますので、周辺の機器や設備などへ影響しないように受皿などを設置して使用してください。

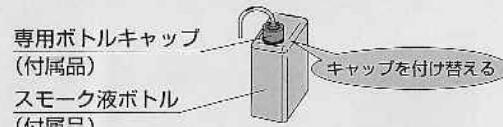
設置場所について



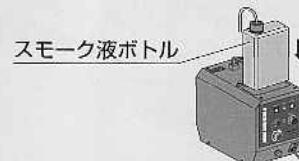
2 スモーク液ボトルをセットする

①スモーク液ボトルのキャップを外す

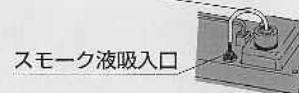
②付属品の専用ボトルキャップをスモーク液ボトルに取り付け、確実に閉める



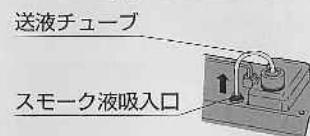
③スモーク液ボトルを機器上面のボックスにセットする



④専用ボトルキャップの送液チューブを機器上面のスモーク液吸入口に差し込む



⑤送液チューブを引っぱり、スモーク液吸入口から抜けないことを確認する



ポータースモーク専用液成分について

- 食品添加剤、化粧品原料などの安全性の高い成分(グリコール類・精製水)から製造されています(非危険物として登録されています)。

お守りください

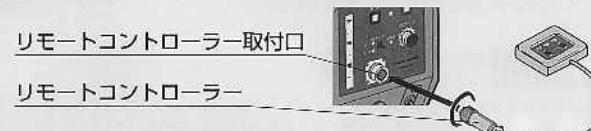
- スモーク液は、ポータースモーク専用液を必ずご使用ください。専用液以外を使用すると、故障や事故の原因になります。
- スモーク液ボトルのキャップは、保管時必要となりますので大切に保管してください。
- スモーク液は、スモーク液ボトルの注意書きをよく読んでからご使用ください。

3 リモートコントローラーを接続する(リモートコントローラーで操作するとき)

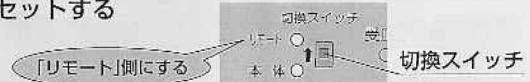
- この機器は本体操作部、またはリモートコントローラーのどちらか一方で運転操作が行えます。運転操作の選択は本体操作部の切換スイッチ(リモート/本体)で切り換えてください。
- リモートコントローラーで操作するときは、リモートコントローラーを接続してください。

①リモートコントローラー取付口にリモートコントローラーを接続する

*リモートコントローラーの接続はリモートコントローラーの電源スイッチがOFFの状態で行ってください。



②切換スイッチをリモートにセットする



4 電源プラグをコンセント(100V)に確実に差し込む

お守りください

- 200V電源には絶対に差し込まないでください。
火災・感電・故障の原因になります。
- タコ足配線はしないでください。
火災の原因になります。
- 電源に発電機を使用するときは、家庭用電源と同じレベルの電源供給ができる機器を使用してください(詳しくは発電機メーカーに確認してください)。
機器が正常に作動せず、故障の原因になります。
- 延長コードを使用するときは、電流・電圧・長さに合わせて正しいサイズ・定格のコードを使用してください。電圧が90V以下のときは、性能を発揮できることがあります。



運転を開始するとき

1 切換スイッチで操作モードを切り換える

- 本体にしたときは、本体ランプ(緑)が点灯します。
- リモートにしたときは、リモートランプ(橙)が点灯します。
リモートにしたときはリモートコントローラーの接続が必要です。[6ページ]



2 電源スイッチをONにする

- 電源ランプ(赤)が点灯し、予熱を開始します。



3 約2分後に予熱が完了します

- 予熱完了ランプ(黄)が点灯します。
- 運転を停止してから、あまり時間が経過していないときは、2分以内で予熱が完了することがあります。



4 発煙スイッチをONにする

- 発煙ランプ(緑)が点灯し、発煙を開始します。
- 発煙スイッチのON/OFFにより間欠的に発煙することができますが、頻繁にON/OFFを繰り返すことはしないでください。



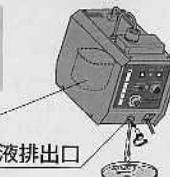
◆煙の色付けについて

- スポットライトとカラーフィルターを用いたライティングで行なってください。



◆受皿液ランプ表示について

- 発煙停止後、不要となった液が機器内の液受皿にたまり、定量に達すると液受皿内のセンサが検知し、受皿液ランプ(赤)が点滅します。



- スモーク液排出口の栓を外し、機器を操作部側に傾け、液受皿内の液を完全に抜いて廃棄してください。外したスモーク液排出口の栓を確実に閉めてください。[9ページ]

発煙量を調節するとき

発煙ボリュームを回し、発煙量を調節する

発煙量を多くしたいとき



発煙量を少なくしたいとき



運転を停止するとき

1 発煙スイッチをOFFにする

- 発煙ランプ(緑)が消灯し、発煙が停止します。



2 電源スイッチをOFFにする

- 電源ランプ(赤)が消灯します。



使用後は必ず電源を切る

故障・異常の見分けかたと処置のしかた

何らかの異常で表のような症状が現れたときは、適切な処置を行なってください。

症 状	原 因	処 置 方 法
電源ランプ(赤)が点灯しない	電源プラグが抜けている。	電源プラグをコンセントに確実に差し込む。[6ページ]
リモートコントローラーで操作できない	切換スイッチが間違っている。	切換スイッチをリモート側に切り換える。[6ページ] [7ページ]
スモークが出ない	スモーク液がなくなった。 ポータースモーク専用液を使用していない。	新しいスモーク液と交換する。[5ページ] [10ページ]
「コトコト」音がする	専用ボトルキャップの送液チューブが確実に差し込まれていない。	送液チューブのねじれ、つぶれなどを確認し、確実に差し込む。[5ページ]
スモーク液が漏れている	専用ボトルキャップが閉まっていない。	専用ボトルキャップを確実に閉める。[5ページ]
受皿液ランプ(赤)が点滅している	本体が大きく傾いている。 スモーク液排出口の栓が緩んでいる。	傾きを緩やかにする(15度以下)。[5ページ] スモーク液排出口の栓を確実に閉める。[7ページ]
受皿液ランプ(赤)が点滅している	本体内の液受皿に液がたまっている。	スモーク液排出口の栓を外し、液受皿内の液を抜く。[7ページ]

処置を行なっても直らないとき

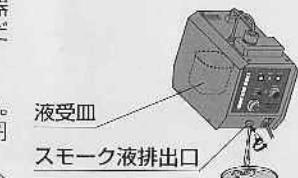
故障が考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。[10ページ]

故障したまま使用を続けると、予想しない事故が発生するおそれがあります。

保管(長期間使用しないとき)

◆保管するとき

- 使用を中止してもしばらくは本体が高温になっていますので、すぐに保管しないでください。熱により箱などが変形するおそれがあります。
- 長期間使用しないときは、スモーク液排出口の栓を外し、機器を操作部側に傾け、液受皿内の液を完全に抜いて廃棄してください。[9ページ]
- スモーク液は機器より取り出し、別々に保管してください。
- 本体は包装箱に入れ、湿気の少ない場所に保管してください。
- スモーク液は吸湿性があります。ボトルキャップを確実に閉め、高温多湿の場所を避け、冷暗所に保管してください。
- 保管にはキャリングケース(別売部品)も利用できます。[10ページ]



◆送液チューブの外しかた

- スモーク液吸入口にあるリリースリングを押しながら、専用ボトルキャップの送液チューブを引き抜きます。

